

アジア・モンスーン地域の災害状況と対応を包括的に比較する国際ワークショップ
“International Workshop on Comprehensive Comparison of Disaster Situations
and Responses in the Asian Monsoon Region”

会場：岡山理科大学 50周年記念館 会議室 & オンライン空間
Venue: Okayama University of Science, Okayama, Japan

■ 2023年10月21日(土) 1日目 (21th, Oct. (Sat.) 2023) Day 1 ■

Coffee & Registration (コーヒー & 参加登録) 9:00-10:00

Program Inauguration (開催趣旨) 13:00-13:15 Dr. Shinji MIYAMOTO (宮本 真二)

【Session I: 13:15 -14:15】

Session Chair (座長) : Dr. Shinji MIYAMOTO (宮本 真二)

演題番号	時間	タイトル	演者
1	13:15-13:30	流域連携事業に見る流域共同管理の社会的意味 —福岡地区水道企業団の参加事業を事例として—	佐藤 梨帆 (東京農業大・院) 吉野 馨子 (東京農業大)
2	13:30-13:45	南アジアにおける周期的な地表水位変動に伴う洪水の実態と適応の把握に向けて —MODIS と VIIRS 衛星画像を用いた地理的及び経時的分析の検討—	東城 文柄 (東京外国語大)
3	13:45-14:15	洪水とともに生きる —インド、アッサム州ブラマプトラ渓谷における地域社会の先住民の対応—	ニッタロンダ デカ (ゴウハティ大)

Break (休憩) 14:15-14:30

【Session II: 14:30-15:00】

Session Chair (座長) : Dr. Ken MASUDA (増田 研)

演題番号	時間	タイトル	演者
4	14:30-14:45	災害伝承と住民の防災意識 —災害時 いのちが助かるまちづくりへ—	金藤 純子 (岡山大・院)
5	14:45-15:00	2018 (平成 30) 年 7 月豪雨災害から復興への記録 —被災の対応と今後—	三宅 健文・永野 裕二 (倉敷市・防災推進課)

Break (休憩) 15:00-15:15

【Session III: 15:00-16:15】

Session Chair (座長) : Dr. Hideki YAMAMOTO (山本 秀樹)

演題番号	時間	タイトル	演者
6	15:15- 15:30	原爆死者数の算出 —長崎市のコミュニティ碑 (1946-1955) を手がかり とした被害の検証—	増田 研 (長崎大)
7	15:30- 15:45	西日本豪雨災害の経験 —地域開業小児科医の視点からの考察—	高杉 尚志 (高杉こどもクリニック)
8	15:45- 16:00	ネパール、マナンの集落の鳥類相の特徴	大西 信弘 (京都先端科学大)
9	16:00- 16:15	日本の近代治水政策による洪水災害の変容とその評価	宮本 真二 (岡山理科大) ほか

【Session IV: 10:00-15:15】

Session Chair (座長) : Dr. Bunpei TOJO (東城 文柄)

演題番号	時間	タイトル	演者
10	10:00-10:15	周辺環境の認知度と災害時の行動の関連 —地域理解度による影響検証—	瀬戸口 朋菜 (岡山大・院)・ 松多 信尚 (岡山大学)
11	10:15-10:30	建造物の立地分析を通じた住民の洪水認識 —岡山県倉敷市における2018年豪雨災害の事例—	ファルハナ アクテル・ 浅田 晴久 (奈良女子大)
12	10:30-10:45	広島土砂災害、西日本豪雨災害の住宅変遷(倉敷市) —災害と都市開発の関連性について—	中田 樹宏 (岡山理科大・院)・ 宮本 真二 (岡山理科大)

Break (休憩) 10:45-11:00

【Session V: 11:00-12:00】

Session Chair: Dr. Nobuhiro OHNISHI (大西 信弘)

演題番号	時間	タイトル	演者
13	11:00-11:30	Bangladesh のハオール生態系における洪水の影響 を受けた農業システム	ラシュドール ラーマン (Bangladesh 農業大) 宮本 真二 (岡山理科大)
14	11:30-11:45	自然災害は人工災害である —Bangladesh に学ぶ名古屋での新しい 農業と生活様式の実践—	安藤 和雄 (京都大・名古屋大)・ 内田 晴夫 (京都大)
15	11:45-12:15	公民館(CLC)を活用した地域防災の取り組み —岡山から世界への提言—	山本 秀樹 (帝京大学)・ 加藤 勉 (SDGs いたばしネットワー ク)・ 原田 華代 (有限会社レイ)

Lunch Break (昼食休憩) 12:15-13:15

【Session VI: 13:15-13:30 (Online)】

Session Chair: Dr. Md. Rashedur RAHMAN (ラシュドール ラーマン)

演題番号	時間	タイトル	演者
16	13:15-13:30	商品フロンティアにおける農業変化の反映 —インド、アッサム州ゴルパラ地区からの証拠—	ガーラウ ビカシュ ブーヤン (ゴルパラ大/ゴウハティ大)
17	13:30-13:45	ネパール、サンジャ山中麓の異なる農業生態系における 土壌特性と土壌微生物バイオマス	チャンドラ プラサド ポクレル (トリブバン大)・ 安藤 和雄 (京都大)・ バルシャ パラジュリ (トリブバン大)・ 宮本 真二 (岡山理科大)・ 大西 信弘 (京都先端科学大)

Break (休憩) 13:45-14:00

【General Discussion (討論) 14:00-14:45】

Session Chair (座長) : Dr. Shinji MIYAMOTO (宮本 真二) and Dr. Hideki YAMAMOTO (山本 秀樹)

【Concluding Remarks & Vote of Thanks (結論とお礼挨拶) 14:45-15:00】

Session Chair: Dr. Hideki YAMAMOTO (山本 秀樹)

主催 学校法人 加計学園 岡山理科大学

共催「多文化共生と災害に関する研究会」(帝京大学 山本秀樹)

後援 倉敷市

Organized by Okayama University of Science, Okayama, Japan in collaboration with Study Group on Multicultural Conviviality and Disaster and SDGs Itabashi Network, Tokyo, Japan

Supported by Kurashiki City

Research Grants (研究助成)

This international workshop was financial supported by JSPS KAKENHI Grant Number 22H00039; Grant-in-Aid for Scientific Research (A)“Interdisciplinary Study for Solving Global Issues by Shifting Disaster Theory in Asian Monsoon Area” (led. By Dr. Shinji MIYAMOTO, Okayama Univ. of Sci.) and Research Grants of Tokyo Geographical Society, International Geoscience Meetings Held in Japan “Comprehensive Comparison of Disaster Situations and Responses in the Asian Monsoon Region”

(led. By Dr. Shinji MIYAMOTO, Okayama Univ. of Sci.) .

日本学術振興会, 科学研究費補助金, 基盤研究(A)「アジア・モンスーン地域の災害論の転換によるグローバル問題の解決にむけた学際的検討」(研究代表者; 岡山理科大学・生物地球学部・准教授: 宮本真二, 2022~2026年度)

東京地学協会 国際研究集会助成金「アジア・モンスーン地域の災害状況と対応を包括的に比較する国際ワークショップ」(研究代表者; 岡山理科大学・生物地球学部・准教授: 宮本真二, 2022年度)

